

びわ湖ホール ジルヴェスター・ コンサート 2019-2020

ピアノ
牛田智大

©Ariga Terasawa

司会
桂 米團治

指揮
沼尻竜典

(びわ湖ホール芸術監督)
©s.yamamoto

年末は華やかで楽しいびわ湖ホールのカウントダウン・コンサートへ！

2019年
12月31日 22:00開演
21:00開場
24:30終演予定

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール 大ホール

21:20～ウェルカム・コンサート[ホワイエ]

■チケット料【全席指定・税込】

S席 7,000(6,500)円 A席 5,500(5,000)円

B席 4,000円 C席 3,000円 SS席 8,500(8,000)円

青少年(25歳未満)S～C席2,000円

※()内はびわ湖ホール友の会会員料金

■チケット発売: 10/12(土) 10:00～

■友の会優先発売: 10/10(木) 10:00～
(インターネット・チケット受付および電話受付のみ)

■チケット取り扱い・お問い合わせ

びわ湖ホールチケットセンター

Tel.077-523-7136(10:00～19:00)

※火曜日休館、休日の場合は翌日。12/30・1/1～3は休館。ただしチケットセンターは
12/29は10:00～17:00営業、12/30は電話受付のみ、12/31は12:00～23:00営業。

豪華賞品の
当たる抽選会も
あります！

無料
シャトルバス
のご案内

JR大津駅～びわ湖ホール間に送迎シャトルバスを
運行します。(JR大津駅バスターミナル)

開演前 JR大津駅発 20:50～21:40(約10分間隔)

終演後 びわ湖ホール発(随時)

管弦楽:大阪交響楽団

独唱・合唱:びわ湖ホール声楽アンサンブル

合唱:ジルヴェスター合唱団

ファンファーレ:ジルヴェスター・ファンファーレ隊

演出・構成:岩田達宗

Program

〈2020の作曲家たち〉

スッペ
(没後125年)

「輕騎兵」序曲

ショパン
(生誕210年)

ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 op.11

ピアノ:牛田智大

武満 徹
(生誕90年)

「波の盆」同名のテレビドラマ主題曲

村井 邦彦
(生誕75年)

「虹と雪のバラード」

札幌オリンピックテーマ曲

サリヴァン
(没後120年)

コミックオペラ「ミカド」第2幕より

二重唱「ふきささふ風の美しさ」～フィナーレ

ベートーヴェン
(生誕250年)

ミサ曲ハ長調 op.86より

I キリエ II グロリア

コーブランド
(生誕120年)

市民のためのファンファーレ

ベートーヴェン

歌劇「フィデリオ」第2幕フィナーレより

立派な妻をえた者は、われらの歓声に声を合せよう

主催・制作:滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 助成:一般財団法人 地域創造

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

叶匠壽庵



平和堂



谷口工務店



文化力



文化力



びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート

2019-2020

開演前にはホワイエでの
ウェルカム・コンサートもあります。

“ジルヴェスター”はドイツ語で「大晦日」のことを意味し、この日に行われるコンサートはジルヴェスター・コンサートと呼ばれています。びわ湖ホールでは1998年の開館以来、大晦日の年越しコンサートを開催し、今年で22回目を迎えます。指揮にびわ湖ホール芸術監督の沼尻竜典。前半では、比類なき若い才能を開花させ更なる進化を遂げるピアニスト牛田智大を迎え、ショパンの名曲、ピアノ協奏曲第1番をお贈りします。後半では、公募による合唱団とファンファーレ隊が登場。新年を華やかに彩る音楽の数々をお届けします。

沼尻 竜典

(ぬまじり りゅうすけ) NUMAJIRI Ryusuke

指揮



びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝後、国内オーケストラの主要ポスト、ドイツでもリュベック歌劇場音楽総監督を歴任。海外での活動も多く、ロンドン交響楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、シドニー交響楽団、モントリオール交響楽団などに客演している。オペラ指揮者としては1997年、愛知県芸術劇場における日生劇場制作「後宮からの誘拐」でデビュー以降、国内外で数々の演目を指揮。びわ湖ホールでは1998年の開館より、「青少年オペラ劇場（現・オペラへの招待）」の指揮を担当し、2007年第2代芸術監督就任後は「プロデュースオペラ」「沼尻竜典オペラセレクション」等数々の公演を成功に導いている。作曲活動も行っており、びわ湖ホールで上演された自身の台本によるオペラ「竹取物語」は、第13回三菱UFJ信託音楽賞 奨励賞を受賞。平成29年春紫綬褒章受章。

桂 米團治

(かつら よねだんじ) KATSURA Yonedanji

司会



1978年、父である桂米朝に入門。同年、京都の「桂米朝落語研究会」にて初舞台を踏んで以来、落語の世界はもとより、テレビ、ラジオ、映画、舞台に幅広く活躍を続けている。ミュージカルやクラシック音楽の分野に明るく、モーツァルトに対しては特に造詣が深い。自らをモーツァルトの生まれ変わりとし、各地でオーケストラ等のコンサートに出演している。オペラと上方落語の合体「おべらくご」という新しい分野を確立し話題を集めている。92年大阪府民劇場奨励賞、2005年兵庫県芸術奨励賞を受賞。08年五代目 桂米團治を襲名。

牛田 智大

(うしだ ともはる)

USHIDA Tomoharu

ピアノ



2018年第10回浜松国際ピアノコンクールにて第2位、併せてワルシャワ市長賞、聴衆賞受賞。2019年第29回出光音楽賞受賞。1999年いわき市生まれ。6歳まで上海で育つ。2012年、日本人ピアニストとして最年少12歳でユニバーサル・ミュージックよりCDデビュー。2015年、2016年、2019年発売のCDはレコード芸術特選盤に選ばれている。国内外のオーケストラとの共演を始め、日本各地での演奏会で活躍。その音楽性を高く評価され、2019年にはモスクワ、ワルシャワ、ブリュッセルでの演奏会に招かれている。

岩田 達宗

(いわた たつじ)

IWATA Tatsuji

演出・構成



東京外国語大学フランス語学科卒業。大学卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に参加。オペラの舞台製作にかかわる。1991年より栗山昌良氏に演出助手として師事。96年五島記念文化賞オペラ新人賞を受賞。98年より2年間、ドイツ、イギリスを中心にヨーロッパ各地を遊学、研鑽を積み。帰国後、本格的にオペラ演出家として活動を始め、各地のオペラ・プロダクションで作品を発表し、高い評価を得る。びわ湖ホールでも数々のオペラ演出で好評を得ている。

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

独唱・合唱



監修：沼尻竜典（びわ湖ホール芸術監督）
名誉指揮者：田中 信昭 桂冠指揮者：本山秀毅
指揮者：大川修司
びわ湖ホール独自の創造活動の核としてホール開館の1998年に設立。全国から厳しいオーディションで選ばれた劇場専属の声楽家集団として、びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラ公演のみならず多岐にわたる声楽曲に取り組んでいる。依頼を受けて国内各地での公演にも出演するほか、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

ソプラノ：熊谷綾乃 平尾 悠 船越亜弥 山田知加 アルト：上木愛李 藤原知佳子
テノール：谷口耕平 高島明夫 坂東達也 宮城朝陽 バス：市川敏雄 美代開太

大阪交響楽団

Osaka Symphony Orchestra

管弦楽



1980年創立。永久名誉楽団代表・数島博子が「聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を」を提唱。いつも聴衆を「熱く」感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」と評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。12年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、18年11月には公益社団法人となった。15年4月には二宮光由が楽団長・インテンダントに就任。さらに16年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任。19年4月からは新たに太田弦（15年、第17回東京国際音楽コンクール（指揮）で第2位ならびに聴衆賞を受賞）が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ <http://sym.jp>

■チケット料金【全席指定・税込】

S席7,000(6,500)円
A席5,500(5,000)円
B席4,000円
C席3,000円
SS席8,500(8,000)円
青少年(25歳未満)S~C席2,000円
※()内はびわ湖ホール友の会会員料金

■チケット取り扱い

びわ湖ホールチケットセンター Tel.077-523-7136

(10:00~19:00 ※火曜日休館、休日の場合は翌日。12/30・1/1~3は休館。ただしチケットセンターは12/29は10:00~17:00営業、12/30は電話受付のみ、12/31は12:00~23:00営業。)

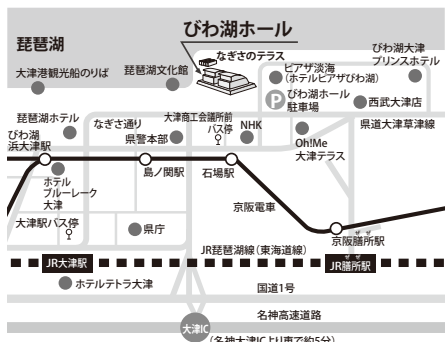
インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

チケットぴあ Tel. 0570-02-9999【音声自動認識/Pコード 143-534】

ローソンチケット Tel. 0570-000-777【Lコード予約0570-084-005(Lコード57439)】

e+(イープラス) <https://eplus.jp/>【パソコン(座席選択サービス有)】

※6歳未満のお子様はご入場になれません。※SS席はびわ湖ホールチケットセンターのみの取り扱いです。販売初日に限り1回で申し込みいただける枚数は4枚までとなります。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。※チケットのお申し込み後、ご案内の期限までに所定の手続きをされなかった場合はチケットの販売・引き渡しをお断りします。※友の会優先発売期間中の窓口販売はございません。※曲目・出演者等は変更になる場合がございます。予めご了承ください。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えることとヒアリンググループを利用した音声をお楽しみいただけます。



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

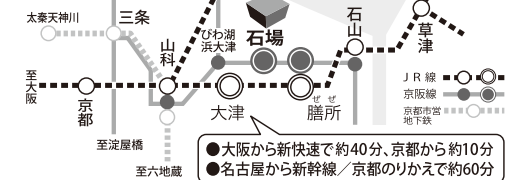
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス「湖岸線」約5分(大津工芸館前下車、徒歩約4分)
- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場のご案内》

有料849台 24時間営業

料金：4時間まで毎時210円

※詳細はびわ湖ホールホームページにて



無料シャトルバスのご案内

JR大津駅〜びわ湖ホール間に送迎シャトルバスを運行します。(JR大津駅バスターミナル)

開演前 JR大津駅発 20:50~21:40(約10分間隔)

終演後 びわ湖ホール発(随時)

滋賀県立芸術劇場 **びわ湖ホール**

BIWAKO HALL CENTER FOR THE PERFORMING ARTS, SHIGA
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 Tel.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>